

堺市内の専門職が作った研修

専門職だって、助け上手 助けられ上手になろう

令和元年度

堺で協働をすすめるための

ソーシャルワーク研修

【導入編】

実践経験3～5年程度の専門職
学びなおしをしたい専門職

地域包括支援センター
障害者基幹相談支援センター
行政相談部署
社会福祉法人職員 等

8月20日(火)・9月2日(月) 13:00～17:00

堺市総合福祉会館 (2日連続研修)

主催 社会福祉法人 堺市社会福祉協議会

(協力 関西大学 所研究室)

(メールアドレス) chiikifukushika@sakai-syakyo.net

(TEL) 072-232-5420 (FAX) 072-221-7409

堺で協働をすすめるための ソーシャルワーク研修

研修企画者の想い

本研修は地域福祉型研修センターの「専門職研修」として企画しました。当センターは、堺市の専門職や地域住民らが、今、地域福祉活動をすすめるために必要としている研修ニーズを基に研修を企画し、実施、評価までをしていることが最大の特徴です。

今回は、下記のメンバーとともに協議し、3～5年目のステップアップをめざす職員を対象として、今、まさに堺で求められている「協働」を研修のテーマに決めました。メンバーが知恵をしばり、実践を通して感じている協働のやりがい伝えられるよう、プログラム化しました。

この研修にご参加いただき、堺市で新しい福祉（地域共生社会をめざす地域福祉）をすすめるソーシャルワーカーをめざしませんか。

昨年度の研修受講者の感想

研修を受講し、「協働の楽しさや大切さがわかった」という意見や「今後相談しやすい関係ができた」「協働できる仲間が堺市内にいっぱいいることがわかった」という感想をいただきました。

また、研修後に堺市内の専門者とつながる際に、「研修を通じて学んだことを、普段の業務で意識するようになった」というお声をいただいています。

◆研修の特徴◆

2日間を通して、
「協働をする力」が
身につけられます！

従来は、一方的に知識を教える伝達型の研修が多いですが、本研修は研修内容・研修の進め方そのものを通して「協働力をつける」ことを目的にしています。

堺の専門職が集い、お互いの経験や知恵、また疑問や不安もわかちあって学びあうことで、協働の力を発揮できるような関係をつくりましょう！

※本研修の修了後は、次のステップとなる【創造編】の研修をご案内いたします

主な研修企画者

- 地域包括支援センター
泉井典子・幸家勇人・内藤和剛
- 障害者基幹相談支援センター
杉下輪香子
- 社会福祉法人
高田理恵・五味田和男
- 関西大学
所めぐみ
- 堺市
生活援護課・生活援護管理課・
長寿支援課
- 堺市社会福祉協議会
ほか

計19名

地域福祉型研修センター

社会福祉法第4条における地域生活課題に対応するため、地域福祉に関する研修及び情報の発信等を行い、地域住民等や福祉に携わる人材の育成を図ることにより、堺市における地域福祉の推進を図ります。

具体的には、研修の企画・実施・評価及び、堺市民・堺市内の福祉関係者等が受講できる研修情報を掲載・閲覧できるポータルサイト「地域福祉研修情報ネット」の運用をしています。

地域福祉研修情報ネット→

